

令和4年度学校評価報告書（目標設定）全日制

	視点	4年間の目標 (令和2年度策定)	1年間の目標	取組の内容	
				具体的な方策	評価の観点
1	教育課程 学習指導	<p><教育課程> (1)学力向上進学重点校として、生徒が希望する進路実現のための教育課程を編成する。</p> <p>(2)グローバル化が進展する社会に求められる資質・能力を育成する。</p> <p><学習指導> (1)授業の質の向上と量の確保に努め、生徒の一層の学力の向上を図る。 (2)「生徒の心に火をつける授業」を目指し、質の高い教育を充実させるため不断の授業改善を行う。</p>	<p><教育課程> (1)学力向上進学重点校として、県立高校改革実施計画に基づく『質の高い教育の充実』のための教育課程を編成する。</p> <p>(2)グローバル化に求められる資質・能力を育成するため、生徒の国際的視野を広げることができている教育課程を編成し実施する。</p> <p><学習指導> 本校に求められている学びの在り方を追及し、生徒が主体的に探究し考察する力を高められるよう不断の授業改善に取り組む。</p>	<p><教育課程> (1)①生徒一人ひとりの進路希望をより高く確実に実現するために教育課程を不断に追求する。 ②新教育課程の内容、評価規準などについて更に検討を重ね実施する。 (2)①姉妹校交流について、2年間の交流事業中止からの再開に向けた準備・情報収集を進めるとともに、ICTを活用した交流活動等の導入を検討する。 ②国際交流委員会の活動を中心とした様々な行事、国際理解教育活動を増やし、コロナ禍においても実施できるものを企画する。</p> <p><学習指導> ①校内授業研究及び公開研究授業等を通して、生徒が主体的に探究し考察する力が高まるように授業改善を組織的に推進する。 ②オンライン課題配信について研修を継続して行うと同時に、1人1台端末で効果的に教育活動が展開できるように研修を実施する。</p>	<p><教育課程> (1)満足度の高い教育課程の編成ができたか。(担当者による評価)</p> <p>(2)生徒の国際的視野を広げ、物事を多角的に検討する姿勢を身につけさせることができたか。(生徒対象アンケート)</p> <p><学習指導> ①校内授業研究および公開研究授業を通し、本校に求められる主体的に探究し考察する力が高まるような授業改善が推進できたか。(担当者による評価、生徒による授業評価) ②効果的なオンライン課題配信が実施できたか。1人1台端末で効果的な教育活動が実施できたか。(生徒対象アンケート)</p>
2	生徒指導 ・支援	<p>(1)豊かな社会性や規範意識、他者を思いやる心と冷静な判断力など真のトップリーダーに求められる資質と能力の涵養を図る。</p> <p>(2)基本的な生活習慣の確立を図る。</p> <p>(3)さまざまな教育活動を支える教育相談体制の充実を図る。</p>	<p>(1)学校生活や社会との関わりの中で、規範意識や思いやりの心、判断力や行動力の伸長を育む教育活動を一層充実させる。</p> <p>(2)規則正しい生活や時間管理など、基本的な生活習慣の確立に主体的に取り組む姿勢を育てる。</p> <p>(3)安心・安全で意欲的に学校生活を送れるよう、教育相談体制の充実を図る。</p>	<p>(1)授業や部活動、学校行事等をとおして協働し、適切に判断して行動できるよう自覚を促す。</p> <p>(2)登校時間の順守や身だしなみ・挨拶の徹底について、確認期間を設けて主体的な自律を促す。</p> <p>(3)学年団・SC・SSWと連携を密に取り、組織的な教育相談を実施する。また、生徒個々の状況に応じたケース会議を開催する。</p>	<p>(1)授業や部活動、学校行事等での取り組みをとおして、充実感や自信を持つことができたか。(生徒による授業評価、学校生活アンケート)</p> <p>(2)適切かつ主体的に取り組むことができていたか。(担当者ごとに評価)</p> <p>(3)状況に応じた会議の開催や組織的な対応ができたか。(担当者による評価)</p>

	視点	4年間の目標 (令和2年度策定)	1年間の目標	取組の内容	
				具体的な方策	評価の観点
3	進路指導 ・支援	<p>(1)学力向上進学重点校として、生徒の高い進路希望を実現させるための支援体制を確立する。</p> <p>(2)大学卒業後の進路も見すえたキャリア教育を推進する。</p>	<p>(1)生徒の高い進路志望の実現に向かう指導・支援を更に推進する。</p> <p>(2)コロナ禍であっても実現できる大学での学びとその先の将来像を見すえさせるキャリア教育に取り組む。</p>	<p>(1) ①進路集会、保護者進路説明会を通して、生徒、保護者の進路に対する高い意識を更にもたせる。 ②生徒の進路実現に向けた学習支援「翠嵐スタンダード」に加え、学習の心構え「翠嵐ベーシック」を学校全体に定着させる。</p> <p>(2)コロナ禍であっても実施できる校外研修、分野別職業講話の形態を検討する。</p>	<p>(1) ①学力向上進学重点校として求められる進路実績を上げることができたか。 ②生徒の進路実現に向けた取り組みを推進することができたか。(担当者による評価)</p> <p>(2)大学での学びに対する理解と職業観、社会観を涵養できたか。(生徒対象アンケート)</p>
4	地域等 との協働	<p>本校の教育活動や特色ある取組について、情報を発信し、地域に開かれ、信頼される学校づくりを目指す。</p>	<p>(1)本校の教育活動や特色ある取組に関する情報を広く発信するとともに、コミュニティ・スクール等による、地域に開かれ、信頼される学校づくりを目指す。</p>	<p>(1) ①学校HPやメール配信システムを通じ保護者や地域に対し、迅速な情報発信を行い、開かれた学校をつくる。 ②学校説明会を工夫し、本校を目指す中学生・保護者に対し、情報を積極的に配信する。 ③地域に開かれ、信頼される学校づくりを目指す。</p>	<p>(1) ①学校の情報を迅速かつ正確に発信できたか。(担当者による評価) ②学校説明会の工夫ができ、参加者の期待・要望に応えられたか。(参加者アンケート) ③生徒が地域貢献の大切さを理解できたか。(担当者による評価)</p>
5	学校管理 学校運営	<p>(1)事故・不祥事防止に向けた取組を徹底する。</p> <p>(2)防災意識の向上を図る。</p> <p>(3)耐震工事に伴う改修期間においても生徒の安全・安心な学習環境を整備する。</p> <p>(4)教員が子どもたちと向き合う時間を確保するために、教員の働き方改革を推進する。</p>	<p>(1)事故・不祥事防止に取り組み、地域・保護者に信頼される学校づくりを推進する。</p> <p>(2)防災教育を推進し、生徒の防災意識の向上を図る。</p> <p>(3)感染対策を取りながら、生徒の快適で安全・安心な学習環境を保持する。</p> <p>(4)働き方改革を進めるにあたり、長時間時間外勤務の減少、休暇の取得を促進する。</p>	<p>(1)不祥事防止会議を実施し、時期に応じた適切な不祥事防止研修会を実施する。</p> <p>(2)実効性のある避難訓練やDIG訓練を実施する。</p> <p>(3)ゴミ箱のない教室での生活を継続し、感染防止意識の向上を図る。</p> <p>(4)夏季休暇が取得しやすいような学校閉庁日を設定する。</p>	<p>(1)事故・不祥事ゼロを実現できたか。(担当者による評価)</p> <p>(2)生徒の防災意識の向上が見られたか。(担当者による評価)</p> <p>(3)感染意識の向上が図られたか。(担当者による評価)</p> <p>(4)夏季休暇を適正に取得できたか。(夏季休暇の取得状況)</p>